

とても美しい鳴き声のカエルが生息する場
湯原カジカガエル生息地



指定区分	国指定天然記念物
読みかた	ゆばらかじかがえるせいそくち
所在地	真庭市湯原温泉
指定年月日	昭和19年6月26日
解説	本州、四国、九州のみに分布する4～7cmくらいの小さなカエル。山地の溪流や湖、森林等に生息する。体は扁平。体色は灰褐色で、不規則な斑紋があり岩の上では保護色になる。「カジカガエル(河鹿蛙)」の名は、雄の鳴き声が鹿に似ているところに由来する。現在は環境破壊により生息数は減少しており、岡山県真庭市と山口県岩国市の2カ所が生息地として地域指定されている。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	湯原温泉地区には、「かじか通り」が整備され、カジカガエルのオブジェやモニュメントもあり、モニュメントの前を通ると美しいカジカガエルの鳴き声が聞こえます。

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	湯原カジカガエル生息地
よみかた	ゆばらかじかがえるせいそくち
しょざいち (所在地)	真庭市湯原温泉
していつひ (指定した日)	昭和19年6月26日
せつめい	およそ5センチメートルくらいの小さなカエルで、山地(さんち)の水のきれいなところなどに住んでいます。体にはまだらもようがあり、ぬれた岩の上では保護色(ほごしょく)になります。なき声がとても美しく、シカに似ていることから「カジカガエル(河鹿蛙)」と名づけられたと言われています。いまでは環境破壊(かんきょうはかい)により生息数(せいそくすう)がとても減(へ)ってきています。